

		環境教育学専攻		専攻必修科目		
環境教育学実習Ⅱ Practical Environmental Education Ⅱ		2年	通年	2単位	必修	実習
		担当者(部屋番号省略)				
		藤田、関(智)、藤				
【 授 業 目 標 】						
環境教育学実習Ⅰで得た基礎実習を基に、さらに幅広く応用編として、社会での活動につなげるスキルの獲得をめざす。また、修論発表会のためのパワーポイントなどのツールの理解と資料作りの技術を修得し、それらを使っての発表練習を行う。						
【 授 業 方 法 】						
インタープリテーション実習は、実習Ⅰで行ってきたインタープリテーション技術の完成を期し、企画したものの現場での自然解説(インタープリテーション)のプレゼンテーションを行う。隔年で行う六ヶ所原燃の見学、弘前地区環境整備センター見学は、1年と合同で行う。一般のゴミの分別化はもとより放射性廃棄物についても、その処理方法を学ばせるための各種関連施設見学やワークショップ等を行う。修論発表準備実習は全て学内で行い、発表会のためのツールに慣れて、使いこなすことを修得する。						
【 授 業 計 画 】						
1 蔦沼で自然解説の模範演技(全員 1泊2日) 2 (隔年)環境整備センター/原燃見学(全員) 3 プレゼンテーション技術、ツール紹介、宿題 4 宿題報告と評価、研究発表としての中間発表 5 資料準備及びプレゼンテーション練習						
教科書	特になし		評価方法	出席率、レポート等による。		
参考書	特になし		留意点	特になし		